

一、本会議の審議概要

○平成二年十月十二日 金曜日

議長は、文仁親王殿下結婚の儀にあたり、皇居において天皇后陛下並びに文仁親王同妃両殿下にお祝いのことばを申し上げた旨報告した。

開会 午前十時三分

日程第一 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議長は、新たに当選した議員山口光一君を議院に紹介した。

元本院議長徳永正利君逝去につき哀悼の件

右の件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

議員宮田輝君逝去につき哀悼の件

右の件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、

一井淳治君が哀悼の辞を述べた。

議員高木健太郎君逝去につき哀悼の件

右の件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、

下稲葉耕吉君が哀悼の辞を述べた。

特別委員会設置の件

右の件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に

備

考

一〇・一二 開会式

資するため委員二十名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十名から成る災害対策特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員二十五名から成る選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員二十名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前十時二十六分

再開 午後五時一分

日程第 二 会期の件

右の件は、全会一致をもって三十日間とすることに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

右の件は、裁判官弾劾裁判所裁判員矢田部理君、同予備員橋本孝一郎君、裁判官訴追委員名尾良孝君、一井淳治君、同予備員下稲葉耕吉君、久保田真苗君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

右の選挙は、動議によりその手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員に千葉景子君、同予備員に野沢太三君、裁判官訴追委員に後藤正夫君、久保田真苗君、同予備員に高橋清孝君、清水澄子君、検察官適格審査会委員に林田悠紀夫君、松前達郎君、同予備委員に安恒良一君（松

前達郎君の予備委員)、高崎裕子君(林田悠紀夫君の予備委員)、国土審議会委員に齋藤十朗君、国土開発幹線自動車道建設審議会委員に梶原清君を指名した。また、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員の職務を行う順序は、野沢太三君を第二順位とし、第二順位の井上哲夫君を第三順位とし、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、高橋清孝君を第一順位とし、清水澄子君を第二順位とした。

国家公務員等の任命に関する件

右の件は、電波監理審議会委員に浅見喜作君、中央労働委員会委員に高梨昌君を任命したことに同意又は承認することに決し、電波監理審議会委員に猪瀬博君、中央労働委員会委員に青木勇之助君、石川吉右衛門君、市原昌三郎君、川口實君、北川俊夫君、神代和俊君、鈴木重信君、萩澤清彦君、福田平君、舟橋尚道君、細野正君、山口俊夫君を任命したことに全会一致をもって同意又は承認することに決した。

日程第三 国務大臣の演説に関する件

海部内閣総理大臣は所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後五時三十七分

(衆議院)

一〇・一二 国務大臣の演説

一六、一七 演説に対する質疑

○平成二年十月十七日 水曜日

開会 午前十時一分

日程第一 國務大臣の演説に関する件(第二日)

浜本万三君、佐々木満君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午後零時三十八分

○平成二年十月十八日 木曜日

開会 午前十時一分

國家公務員等の任命に関する件

右の件は、臨時行政改革推進審議会委員に芦田基之助君、磯村尚徳君、宇野收君、小林陽太郎君、鈴木永二君、高原須美子君、長岡實君、真柄栄吉君、山本壮一郎君を任命することに同意することに決した。

日程第一 國務大臣の演説に関する件(第三日)

広中和歌子君、立木洋君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前十一時三十一分

再開 午後一時二分

休憩前に引き続き、磯村修君、田淵哲也君、山口哲夫君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後二時五十四分

○平成二年十月二十四日 水曜日

開会 午前十時一分

日程第一 特別委員会設置の件

右の件は、議長発議により、国際連合平和協力法案を審査するため委員四十五名から成る国際連合平和協力に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

散会 午前十時二分

○平成二年十一月二日 金曜日

開会 午前十時一分

議長長谷川信君逝去につき哀悼の件

右の件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は、弔詞を朗読した。次いで、鈴木省吾君が哀悼の辞を述べた。

(予算委員会)

衆議院 一〇・一九

参議院 一〇・二二

一〇・三〇 ネルソン・マンデラ・

アフリカ民族会議副議長
の演説(衆議院議場)

特別委員会設置の件

右の件は、議長発議により、土地問題及び国土利用に関する対策樹立に資するため委員三十名から成る土地問題等に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

裁判官訴追委員辞任の件

右の件は、加藤武徳君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員の選挙

右の選挙は、動議によりその手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、裁判官訴追委員に斎藤栄三郎君を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

右の件は、運輸審議会委員に黒川武君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

日程第一 地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律案

(内閣提出、衆議院送付)

右の議案は、選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散会 午前十時十四分

○平成二年十一月七日 水曜日

開会 午前十時一分

議長は、新たに当選した議員大島慶久君を議院に紹介した後、同君を通信委員に指名した。

日程第一 即位の礼につき慶賀の意を表する件

右の件は、議長発議により、院議をもって賀詞を奉呈することとし、即位の礼につき天皇陛下に奉呈する賀詞案起草のため委員二十五名から成る賀詞案起草に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前十時三分

再開 午前十一時十六分

賀詞案起草に関する特別委員長から報告があった後、特別委員会起草の賀詞案は、可決された。

賀詞

天皇陛下におかせられましたは 菊花かおるきよの佳き日に 即位の礼を挙行せられますことは 国民のひとしく 歓喜にたえないところであります

天皇陛下 皇后陛下の万歳をことほぎ このたびの御盛典が 末永く 我が国の進展に 光を添えるものでありますよう お祈り申し上げます

ここに参議院は 国民の至情を代表して 院議をもって 恭しく慶賀の誠を表します

休憩 午前十一時十九分

再開 午後零時十六分

(衆議院)

一一・六 即位の礼に当たり賀詞
奉呈の件

国会等の移転に関する決議案（下条進一郎君外八名発議）（委員会審査省略要求事件）

右の議案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、下条進一郎君から趣旨説明があった後、可決された。

海部内閣総理大臣は、右の決議について所信を述べた。

散会 午後零時二十三分

○平成二年十一月九日 金曜日

開会 午後零時三十一分

日程第一乃至第二二の請願

水俣病問題に関する請願外一件の請願

右の請願は、地方行政委員長外八委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

右の件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

内閣委員会

- 一、国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査
- 一、国の防衛に関する調査

地方行政委員会

- 一、地方行政の改革に関する調査

法務委員会

- 一、検察及び裁判の運営等に関する調査

外務委員会

- 一、国際情勢等に関する調査

大蔵委員会

- 一、育児休業手当特別会計法案（第百十八回国会参第五号）

- 一、租税及び金融等に関する調査

文教委員会

- 一、学校教育法の一部を改正する法律案（第百十八回国会参第六号）

- 一、学校教育法及び教育職員免許法の一部を改正する法律案（第百十八回国会参第七号）

- 一、女子教職員の出産に際しての補助教職員の確保に関する法律の一部を改正する法律案（第百十八回国会参第八号）

- 一、教育、文化及び学術に関する調査

社会労働委員会

- 一、育児休業法案（第百十八回国会参第二号）

- 一、原子爆弾被爆者等援護法案（第百十八回国会参第四号）

- 一、社会保障制度等に関する調査

- 一、労働問題に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産政策に関する調査

商工委員会

一、産業貿易及び経済計画等に関する調査

運輸委員会

一、運輸事情等に関する調査

逓信委員会

一、郵政事業及び電気通信事業の運営並びに電波に関する調査

建設委員会

一、建設事業及び建設諸計画等に関する調査

予算委員会

一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

一、昭和六十二年一般会計歳入歳出決算、昭和六十二年特別会計歳入歳出決

算、昭和六十二年国稅收納金整理資金受払計算書、昭和六十二年度政府關係

機關決算書

一、昭和六十二年国有財産増減及び現在額總計算書

一、昭和六十二年国有財産無償貸付状況總計算書

一、国家財政の經理及び国有財産の管理に関する調査

議院運営委員会

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

科学技術特別委員会

一、科学技術振興対策樹立に関する調査

環境特別委員会

一、公害及び環境保全対策樹立に関する調査

災害対策特別委員会

一、災害対策樹立に関する調査

選挙制度に関する特別委員会

一、選挙制度に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

一、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に関する調査

土地問題等に関する特別委員会

一、土地問題及び国土利用に関する対策樹立に関する調査

外交・総合安全保障に関する調査会

一、外交・総合安全保障に関する調査

国民生活に関する調査会

一、国民生活に関する調査

産業・資源エネルギーに関する調査会

一、産業・資源エネルギーに関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

散会 午後零時三十四分

国際連合平和協力法案の審議

(衆議院本会議)

一〇・一八 趣旨説明

(衆議院国際連合平和協力に関する特別委員会)

一〇・一八 設置

委員長、理事互選

提案理由説明

一一・一 公聴会